

# 環境配慮型建築

## 「デイズスマート」シリーズのご紹介

大和ハウスグループでは、『A・S・F・C・K・T・N』事業・技術をテーマに、『明日』の人・街・暮らしに『不可欠の』次世代商品やサービスの研究・開発を進めており、環境分野においては「地球温暖化防止」、「資源保護」、「自然環境との調和」、「有害化学物質による汚染の防止」を重点テーマに、オンラインワンテックノロジーの開発とそれらを組み合わせた新しい商品・サービスの開発に取り組んでいます。当社では戸建住宅、賃貸住宅、マンションなど様々な事業を行っています。今回は店舗、事務所、工場などの商業施設・事業施設分野における環境配慮の取り組みについてご紹介します。『※A・安全・安心、S・スピード・ストック、F・福祉、C・環境、K・健康、T・通信、N・農業』

### ■環境配慮型建築

#### 「デイズスマート」シリーズ

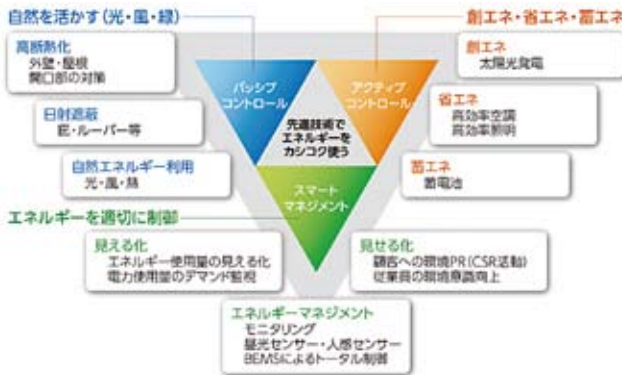
エネルギーコストの削減、省エネ法への対応など、社会が企業に求める環境対応力は一層高まっています。今や環境に配慮した事業展開は、企業ブランド戦略上の要であり、喫緊の課題となっています。

当社においても2011年に策定した「環境中長期ビジョン2020」

において、『住宅・建築物のライフサイクルにおける環境負荷ゼロ』への挑戦』を宣言し、さまざまな取り組みを行っています。商業施設・事業施設分野では、その一環として環境配慮型建築「デイズスマート」シリーズを発売しています。

「デイズスマート」シリーズは、自社施設での実証実験を重ねながら順次拡充を図っていますが、ここではその事例として「大和ハウス岐阜

デイズスマートのコンセプト



ビル」と「ハックドフラッグ小塚店」の2例を紹介いたします。 ※運用時のCO<sub>2</sub>排出量をゼロにするもの。

### ■環境配慮型事務所

#### 「大和ハウス岐阜ビル」

2012年10月より、CO<sub>2</sub>排出量50%以上の削減を目指す環境配慮型事務所「デイズスマートオフィス」の実証実験を「大和ハウス岐阜ビル」で開始しています。このビルでは「DSフレーム」や「エコボ



「大和ハウス岐阜ビル」外観



D'sフレーム



⑥自然採光のイメージ

⑦自然換気のイメージ



1. CO<sub>2</sub>排出量を約53%削減できる環境性能
2. 多機能タイプの外装フレーム「D'sフレーム」や吹き抜け空間「エコポイド」など、自然の力を活かす「パッシブコントロール」
3. 太陽光発電による創エネや高効率な設備による「アクティブコントロール」
4. BEMSを活用した「パッシブ」「アクティブ」を適正に制御する「スマートマネジメント」
5. 井戸水を利用したヒートポンプや屋上緑化など、多種多様な環境アイテム

### ■環境配慮型店舗「ハックドラッグ小塚店」

2012年5月より、CO<sub>2</sub>排出量を最大約50%削減可能な環境配慮型店舗「デイズスマートストア」の実証実験を、株式会社CFSコーポレーション様が運営する愛知県名



「ハックドラッグ小塚店」外観

古屋市の「ハックドラッグ小塚店」を開始しています。

#### ●ポイント

1. 世界初「光屈折フィルム」を採用した「ハイサイドトップライト」
2. 日本初 店舗向け埋め込み仕様「ハイパワーマルチベースライトLED照明」を採用



店舗内観  
「ハイサイドトップライト」直下

3. 創エネ・省エネの環境配慮に特化した設備を導入

### ■今後の取り組み

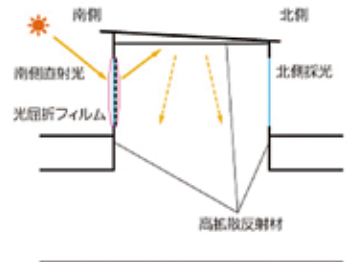
現在、当社では環境配慮型工場「デイズスマートファクトリー」のモデル工場となる奈良工場第一工場を建設しています。今年12月に稼働する予定です。



奈良工場第一工場完成予定図

これからも大和ハウス工業では地球環境の負荷低減のために、環境配慮型建築「デイズスマート」シリーズの普及に努めていきます。

このように当社では、事務所・工場など自社施設を実証実験の場として利用し、経済的で高い省エネ性能を兼ね備えた建築物の開発を行っています。



「ハイサイドトップライト」の仕組み